

「横断歩道マナーアップ」動画の作成について

担当：市民安全課 前田（電話 0979-62-9073）

中津市では、中津警察署と公益財団法人大分県交通安全協会中津支部とタッグを組んで、大分県立中津北高等学校書道部と吹奏楽部の協力を得て、信号機のない横断歩道でのマナーアップ動画を作成しました。

キャッチフレーズは、『横断歩道 止まれる大人に 私はなる』

悲惨な交通事故を1件でも減らすために、信号機のない横断歩道でのマナーアップを呼び掛けるもので、学生たちと一緒に考案しました。

動画では、中津北高等学校吹奏楽部の生徒が演奏する音楽に合わせて、書道部の生徒が交通安全の思いを込めて力強くダイナミックに揮毫します。

「背景及び目的」

- ・最近の交通事故分析結果では、全国的に横断歩行中の交通死亡事故が多くなっており、大分県、中津市も同じ状況
- ・昨年、日本自動車連盟（JAF）が調査した信号機のない横断歩道での停止率は、大分県の停止率は32.9%と全国平均以下という結果
- ・中津市では、この課題にしっかりと向き合って交通安全対策を強力に進めるため、中津警察署と大分県交通安全協会中津支部とタッグを組んで、未来のドライバーとなる高校生とともにキャッチフレーズを考案
- ・そのキャッチフレーズ使って動画作成して交通安全の呼びかけを行うこととした。

「動画及びキャッチフレーズの活用」

作成した動画については、動画投稿サイトYouTubeにある中津市公式チャンネル及び大分県警察公式チャンネル、並びに大分県交通安全協会公式チャンネルに掲載しています。

また、中津警察署の運転免許更新窓口において常時放映し、運転免許証の更新に来られた市民の皆さんへ交通安全を呼びかけます。

今後、この企画により考案したキャッチフレーズを用いて、市内の各種交通安全活動で呼びかけを行っていきます。

